

「四季が丘まちづくりプロジェクト①」

～四季が丘の未来を描き隊！～

本単元で育成する資質・能力

課題発見力・思考力・判断力・表現力・主体性・自らへの自信

1 単元設定の理由

(1) 児童の実態から

本学年の児童は、第5学年で地域素材を生かした総合的な学習の時間を構想し、実践した。「廿日市市の魅力、伝え隊！」の学習では、地域のよさを再確認するための調査・表現活動を行った。本単元を通じて、児童は、学習材である廿日市市の特産物・歴史・文化・イベントなどから「山・海・島」体験活動でお世話になる民泊家庭に伝えたい内容（廿日市市の魅力）を選び、調べて分かったことをまとめて表現する力を身に付けることができた。

児童は調べたことを新聞等に表現するという活動を意欲的に行い、見栄えのある分かりやすい成果物に仕上げることができる。しかし、自分たちが調べて収集した情報を表現するには、どのような方法や手段が効果的であるのかを考えたり、話し合ったりという経験が乏しく、『調べたことをまとめるなら新聞』という固定観念があることが伺える。その課題を受けて、「課題発見・解決学習」の過程の「整理・分析」と「まとめ・創造・表現」において、相手意識や目的意識を明確にした指導を思考ツールを適宜活用しながら行っていきたいと考えた。

(2) 教師の願いから

単元の構想にあたっては、児童に地域の「まちづくり」の考え方の理解を促し、地域と積極的に関わる意識を育てるとともに、他者と協働して課題を解決する力を育てたいと考えた。

そこで、本単元では、地域の実態やよさ、課題に目を向けさせることでまちの未来について考える学習活動を設定した。また、1学期の総合的な学習の時間に取り組んだ「防災リーダー養成プロジェクト③」とつながりをもたせたり、国語科「町の未来をえがこう」の学習でのつけたい力や言語活動と関連させたりして指導を行う。

「探究的な学習」という視点で特に大切に指導していきたいことは、「課題の設定」と「整理・分析」の学習活動である。「課題の設定」の場面では、他地域の公園のプロジェクトをもとに、「ズレ」から課題を見つけ、「まちづくり」のポイントは「人とのつながり」が大切であることに気づかせることを通して課題発見力の育成につなげたい。「整理・分析」の場面では、思考ツールを活用してイメージを広げ、比較したり関連付けたりしながら課題を明らかにすることを通して思考力や判断力の育成につなげたい。

「児童の実態」という視点では、「まとめ・表現・創造」の場面で、自分たちが調べたことは誰に、どのような方法で伝えれば効果的であるのかを明確にするなどの指導の工夫を取り入れながら授業を展開していきたい。

また、本単元の学習を通して話し合った、自分たちの力で地域を元気にする方法や未来のまちの設計図を地域に発信し、ふるさとの未来への展望のみならず、自分自身の将来のビジョンについても考えさせることを通して、3学期の総合的な学習の時間の学習「四季が丘まちづくりプロジェクト②」につなげていきたい。

(3) 『学び合い』の視点から

各教科での学び合いの場面では、自由な相談や確認ができ、グループの仲間と関わりながら教え合うことで学びや理解を深めることができている。また、学び合いを通じて達成感や充実感とともに友だちのがんばりやよさ、学級全体で学習することの楽しさを味わうことができるようになってきている。この学習を通して、友達とアイデアを出し合って考えを深めていくことの楽しさ、根拠を明らかにするための情報交換の大切さ、自分の考えが認められた時の充実感などを育てていくことを通して、自らへの自信をもつことにつなげさせたい。

2 単元の目標

「すみよいまちづくり」のために取り組んでいる人々の思いや願いを知り、子どもや大人が楽しくふれあい、「四季が丘」に住んでよかったと思える「まちづくり」についての構想を考えることを通して、地域を大切にしている心情や「まちづくり」に対する参画意識を養う。

3 単元の評価規準

学習方法				自分自身	他者や社会
課題発見力	思考力	判断力	表現力	主体性	自らへの自信
対象と積極的にかかわる中で、課題を発見する。	収集した情報を思考ツールを活用して整理・分析して考える。	事実や根拠をもとに、自分の考えを結論付ける。	相手や目的に応じて伝えたいことを適切かつ効果的に表現する。	自分の思いや願いの実現に向けて、進んで行動する。	友達や地域、社会などとの積極的なかかわりの中で、自己の学びのよさや成長を自覚する。

4 本単元において育成しようとする資質能力とのかかわり

スキル	学習方法	課題発見力	①四季が丘の「まちづくり」についての様々な事象に対して積極的にかかわろうとしている。 ②収集した情報をもとに、四季が丘の「まちづくり」のためにできることを考えている。
		思考力	①「まちづくり」に関連した情報を収集しようとしている。 ②収集した情報を思考ツールを活用し、整理・分析して考えている。
		判断力	① 集した情報から必要な内容を判断している。 ②事実や根拠をもとに、「まちづくり」について自分の考えを結論付けている。
		表現力	①相手や目的を明確にし、適切かつ効果的な表現方法を考えている。 ②相手意識や目的意識をもって発表・発信している。
意欲態度	自分自身	主体性	①課題の解決に向けて自分にできることを進んで取り組んでいる。 ②友達や地域の人と主体的にかかわりながら自分のものの見方や考え方を深めようとする。
価値観倫理観	他者や社会	自らへ自信	①活動を通して、四季が丘に親しみをもっている。 ②学習を振り返り、自己の学びのよさや成長に気づくことができている。

5 指導と評価の計画 (全25時間)

次	学習過程	小単元	主な学習内容【時間】	評価規準及び評価方法	
第1次	課題の設定	見 つ め よ う ！ 四 季 の ま ち づ く り (5)	○単元名について話し合い，校区の「まちづくり」について関心をもち，単元全体の見通しをもつ。 ・資料やこれまでの学びから四季が丘のよさを出し合う。(人，自然，防災の取組など) ・四季が丘のまちの課題を話し合う。 (猿の出没，店が少ない，交通手段，医療機関など) ・課題を調べるグループを決める。 【2時間】	課題発見力	制作物による評価 (イメージマップ)
	情報の収集		○「まちづくり」アンケート調査を行うための準備をする。【1時間】 ○「まちづくり」アンケート調査を行う。(時間外)	思考力 主体性	制作物による評価 (ワークシート) 行動による評価 (行動観察)
	整理分析		○アンケートを集計し，分析する。【1時間】 ○アンケート結果や収集した情報を分類・整理し，新たな課題を見付ける。【1時間】	判断力 課題発見力	観察・制作物による評価 (行動観察・ワークシート) 観察・制作物による評価 (行動観察・ワークシート)
第2次	課題の設定	調 べ よ う ！ 四 季 の ま ち づ く り (6)	○四季が丘の「まちづくり」についての具体策を考える。 ・自分が考えた具体策を明確にし，グループを決定し，個人の思いや情報を共有する。 【2時間】	課題発見力	制作物による評価 (ワークシート)
	情報の収集		○「まちづくり」についての情報を集める。 ・インターネットを活用しての調べ学習を行う。【2時間】 (四季が丘の人口分布，人口将来推計データなど) ・地域の方のお話を聞く。【1時間】	判断力	制作物による評価 (ワークシート)
	整理分析		○集めた情報を比べる。【1時間】	判断力	観察・制作物による評価 (行動観察・ワークシート)

第 3 次	課題 の 設定	考 え	○四季が丘のまちの「満足度」について話し合う。 【1時間】 ＜本時案7-1＞	課題発見力	制作物による評価 (ワークシート)
	情報 の 収集	よ う ！	○他市町の取組についての情報を集める。 【2時間】 ＜本時案7-2＞	判断力	制作物による評価 (ワークシート)
	整理 分析	こ れ か	○調べた情報を整理し、効果的に伝える方法や相手を考える。 【1時間】 ＜本時案7-3＞	思考力	制作物による評価 (ワークシート)
	まとめ 創造 表現	ら の 四 季	○選んだ方法でグループごとに話し合いながら、まとめ・表現の準備をする。 【8時間】 ＜本時案7-4＞	表現力 主体性	制作物による評価 (ワークシート)
	実 行	の ま ち	○「四季が丘まちづくりプロジェクト」を発表する。 【1時間】 ＜本時案7-5＞	表現力	観察・制作物による評価 (行動観察・ワークシート)
	振り 返り	づ く り 返 り (14)	○学習が有効だったか検証する。 【1時間】 ＜本時案7-6＞	自らへの 自信	制作物による評価 (ワークシート)

6 第3次の指導案

第1時

(1) 本時の目標

四季が丘のまちの「満足度」について収集した情報をもとに話し合うことを通じて、新しい課題を発見することができる。

(2) 準備物 収集した資料・ワークシート・ホワイトボード・マジック・ふせん・総合ファイル

(3) 本時の展開

過程	○児童の活動 ・予想される児童の反応	◆留意点
課題の設定	<p>1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてを確認する。</p> <p>㊦四季が丘のまちの「満足度」について話し合うことができる。</p>	
情報の収集	<p>2 前時までに収集した情報をもとに話し合う。</p> <p>○個人で考える。</p> <p>・私は、満足度は高いと思います。盛大な夏祭りがあるので、大人も子どもも楽しく参加できるからです。</p>	<p>◆ワークシートに自分の考えとその根拠を書かせる。</p> <p>◆考えを交流させ、大枠で「すみよい」かそうでないかを分類させる。</p>
整理分析	<p>○グループで話し合う。</p> <p>・ぼくは、満足度は高いとは思いません。なぜなら、校区内に店が1つもないからです。</p>	<p>◆グループの考えをまとめる。</p> <p>◆グループの意見を交流させる。</p>
まとめ創造表現	<p>3 チームで話し合う。</p> <p>・話し合った内容を根拠を分類して、まとめようよ。</p> <p>4 全体で話し合う。</p> <p>・ぼくたちは、「店が少ない」「交通の便がよくない」というキーワードをもとに話し合いました。</p>	<p>◆チームで話し合ったことを交流させる。</p> <p>◆自分の意見と比べながら話し合わせる。</p>
振り返り	<p>5 本時の学習を振り返る。</p> <p>おおむね満足と判断する児童の姿 評価の観点：表現力 評価方法：ワークシートの記述から これまでに収集した情報をもとに四季が丘の「まちづくり」のためにできることを考えている。</p>	<p>◆全体での話し合いを通じて感じたことをまとめさせる。</p>
	<p>C 「四季が丘に住んでよかった。」という満足度をあげるためにはどんな取組があるのか調べていきたいな。</p>	<p>◆児童の発言をもとに、次時の活動につなげる。</p>

第2時

(1) 本時の目標

「四季が丘に住んでよかった。」という満足度をあげるためにはどんな取組があるのか、さまざまな方法で情報を収集することができる。

(2) 準備物 ワークシート 総合ファイル

(3) 本時の展開

過程	○児童の活動 ・予想される児童の姿	◆留意点
課題の設定	<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。</p> <p>㊦ 満足度をアップさせる取組についての情報を集めることができる。</p>	
情報の収集	<p>2 どんな情報を収集すると効果的かを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四季が丘のまちの特徴をいかせる内容がいいね。 ・大人も子どもも満足できる内容がいいね。 ・スポーツ、福祉、いろいろな分野の情報を見つけたいね。 	◆取組の視点を明確にする。
整理分析	<p>3 情報を収集する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本で調べてみよう。 ・インターネットで調べてみよう。 ・この情報は必要かな。友達と一緒に考えてみよう。 ・四季が丘で取り入れるには、少し改善が必要だなと思う情報も集めておこう。 <p>4 収集した情報を分類・整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そのまま使えそうな取組と少し改善が必要な取組と分けてまとめるといいね。 ・私は、「花いっぱい運動」を紹介したいな。 ・ぼくは、「月1回の清掃活動」を紹介したいな。 	<p>◆市の図書館と連携して、参考となる図書をすぐに手に取れる環境を作っておく。</p> <p>◆ワークシートに書かせたり、印刷したものをファイルに綴じたりしていく。</p> <p>◆紹介したい取組をカードに書かせる。</p>
	<p><u>おおむね満足と判断する児童の姿</u></p> <p>評価の観点： 判断力 評価方法：ワークシートの記述から さまざまな方法で情報を収集し、必要な内容を判断することができる。</p>	
振り返り	<p>5 本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの取組はさまざまなものがあるんだな。 これらの取組はどうやって考えられているのかな。 	◆児童から地域の人に話を聞きたいという要求があれば、その時間を設定する。

第3時

(1) 本時の目標

調べた情報を整理し、効果的に伝える方法や相手を考えることができる。

(2) 準備物 紹介したい取組を書かせたカード ワークシート 総合ファイル

(3) 本時の展開

過程	○児童の活動 ・予想される児童の姿	◆留意点
課題の設定	<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。</p> <p>④収集した情報をもとに満足度をアップさせる取組の実現に向けて、話し合うことができる。</p>	
整理分析	<p>2 収集した情報を共有し、四季が丘に対する満足度がアップする取組について話し合い、伝えたい取組を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花いっぱい運動 ・地域清掃 ・ぼくたちだけでは、これらの活動はできないね。 ・地域の人みんなでしていくことが大切だね。 	<p>◆前時に作成したカードをもとに話し合わせる。</p> <p>◆自分の考えをワークシートに書かせる。</p>
まとめ創造表現	<p>3 効果的に情報を伝える相手や方法について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくたちが考えた取組を実現させるためにはどうしたらよいか。 ・本当にこの取組は実現できるのかな。 ・地域の人に聞いてもらおうよ。 ・四季が丘コミュニティづくり協議会の方に発表するというのはどうかな。 ・地域の人を納得させる資料を作ろうよ。 	<p>◆ピラミッドチャートを活用し、個々の考えを関連付けながら焦点化させる。</p>
	<p><u>おおむね満足と判断する児童の姿</u></p> <p>評価の観点： 思考力 評価方法：ワークシートの記述から 収集した情報を整理・分析し、効果的に伝える方法や相手を考えることができる</p>	
実行	<p>4 自分が伝えたい取組を決め、グループを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたしは、花いっぱい運動についての取組についての情報をもっと集めて発表したいな。 ・どんな方法で発表するのかグループで考えたいな。 	
振り返り	<p>5 本時の学習を振り返り、次時の意欲につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この取組を「四季が丘まちづくりプロジェクト」という名前をつけてプレゼンテーションを作って、協議会の方に発表したいな。 	<p>◆意欲付けのために、会の名前を考えさせる。</p>

第4時

(1) 本時の目標

効果的に伝える方法を選び、グループごとに話し合いながら、まとめ・表現の準備をする。

(2) 準備物 総合ファイル 画用紙 マジック ワークシート

(3) 本時の展開

過程	○児童の活動 ・予想される児童の姿	◆留意点
課題の設定	<p>1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてを確認する。</p> <p>㊦グループで協力して、「四季が丘まちづくりプロジェクト」の準備をすることができる。</p>	
情報の収集	<p>2 自分たちにできる表現方法にはどんなものがあるか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居みたいにするのはどうかな。 ・短い劇や歌にすることも考えられるよ。 ・プレゼンを作るという方法もあるよ。 	◆個人でワークシートに記入し、グループ・全体で表現方法を確認する。
整理分析	<p>3 グループごとに決定した表現方法で資料を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真を活用するのもいいね。 ・グラフや表も活用しよう。 ・アンケート結果も説得力があるね。 	<p>◆見通しを持たせて準備をさせる。</p> <p>◆各教科で身に付けた技能をいかして表現させる。</p>
まとめ創造表現	<p>4 役割分担を決め、発表練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちょっとした劇を入れるのも効果的だよ。 ・話す速さに気をつけるといいね。 	◆グループのメンバーでアドバイスを伝え合う。
実行	<p>5 グループごとに発表練習を見せ合い、アドバイスをする。</p> <p>おおむね満足と判断する児童の姿 評価の観点： 表現力 評価方法：ワークシートの記述から 相手や目的を明確にし、効果的な表現方法でグループごとに準備をすることができる。</p>	
振り返り	<p>6 本時の学習を振り返る。</p>	◆ワークシートに振り返りを書かせる。

第5時

(1) 本時の目標

「四季が丘まちづくりプロジェクト」を発表することができる。

(2) 準備物 作成した資料 ワークシート

(3) 本時の展開

過程	○児童の活動 ・予想される児童の姿	◆留意点
課題の設定	<p>1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてを確認する。</p> <p>㊦ 「四季が丘まちづくりプロジェクト」で自分たちが考えた取組を発表することができる。</p>	
実行	<p>2 コミュニティー協議会の方に発表する。</p> <p>・ぼくたちは、地域の人とのつながりと美観をねらいとした「花いっぱい運動」を提案します。「まちづくりアンケート」を実施したところ・・・という声がありました。今年の春に、東日本大震災の復興の取組として、小学校の花だんにヒマワリを植えました。そのヒマワリを、地域に植えて、まちをヒマワリでいっぱいにし、できた種を東日本に送るという活動を考えました・・・。</p>	<p>◆体育館で各グループが同時進行で行う。コミュニティー協議会の方々には自由に参観できるようにする。</p> <p>◆質問などをしていただけるように前もって連絡しておく。</p>
情報の収集	<p>3 コミュニティー協議会の方から感想をいただく。</p> <p><u>おおむね満足と判断する児童の姿</u> 評価の観点： 表現力 評価方法：ワークシートの記述から 自分たちが考えたまちづくりについての取組を目的や相手を意識して発表することができる。</p>	<p>◆全体で感想を聞き、コミュニティー協議会の方々の思いを共有する。</p>
振り返り	<p>4 本時の学習を振り返る。</p>	<p>◆自分の発表についての反省とコミュニティー協議会の方々のお話の感想をワークシートに書かせる。</p>

第6時

(1) 本時の目標

本単元を振り返り，学習が有効だったか検証することができる。

(2) 準備物 ワークシート

(3) 本時の展開

過程	○児童の活動 ・予想される児童の姿	◆留意点
課題の 設定	<p>1 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>㊦これまでの学びを通して，自分や友達にどんな力が身についたのか話し合うことができる。</p> </div>	
情報の 収集	<p>2 これまでの学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を選べるようになったよ。 ・自信をもって自分の考えを言えるようになったよ。 ・〇〇さんは，自分から進んでアンケート調査をしていたね。 	◆個人でワークシートに書かせた後に，グループで交流させる。
整理 分析	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"> <p><u>おおむね満足と判断する児童の姿</u></p> <p>評価の観点： 自らへの自信 評価方法：ワークシートの記述から 本単元を振り返り，自分の学びのよさや成長に気づくことができる。</p> </div>	
振り 返り	<p>3 本単元の成果と課題を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの考えをコミュニティー協議会の方に伝えることはできたけど，実現できるかどうかまで活動しなかったです。 ・ぼくたちが考えたことを地域の人と一緒に取り組んでいけないかな。 ・コミュニティー協議会の方にはお願いをしたいと思います。 	◆活動を振り返らせ，成果と課題を出し合うことで，次の課題を見つけることにつなげさせる。
課題の 設定	<p>4 自分たちが考えた取組の実現に向けて新たな課題を見つける。</p>	